

松原中ロータリークラブ 活動紹介

松原中RCにおきましては、「地域に根ざした奉仕活動を」とのスローガンのもと、5月17日（土）に松原市文化会館にて「骨髄バンクチャリティー カラオケ大会」を開催いたしました。

これは、現在、松原市内には9ヶ所のB型老人ホームがあり、囲碁・将棋あるいはカラオケなど高齢者の方々が憩いの場として利用されています。そこで、日頃鍛えた喉をご披露していただこうと、各ホームから2～3名の代表者を選考していただき、決勝大会として歌唱力を競っていただきました。

ゲストには松原市在住の演歌歌手 月川るり さん、司会進行役には松竹芸能の のりちゃん しゅうちゃん をお招きし、盛り上げていただきました。当日は、約550名定員の会場に650名を越える方々にお越しいたいただき、立ち見がでるほどの盛況ぶりでした。また、ご来賓には松原市長、多数の松原市議会議員の皆様、IM5組の大村ガバナー補佐、松原RCの西浦パスト会長らにご出席を賜り、式典に花を添えていただきました。

尚、今回皆様からいただきました善意につきましては、確実に「日本骨髄バンク」（骨髄移植推進財団）に送金させていただく次第です。

此度が初めての開催で本来なら「第1回カラオケ大会」と名づけるべきでしたが、集客・運営に自信が持てませんでした。しかしながら、今回の大成功により「来年も…」との声があるようでしたら検討しなければなりません。クラブ会員皆で反省会をしながら行く末を考えたいと思います。

骨髄バンクチャリティー カラオケ大会開催（5月17日）



会場内は補助席も足りず、立ち見がでるほどの賑わい。650名以上の方々がお越しになりました。皆様方から頂戴した善意は確実に「日本骨髄バンク」に送らせていただき、有意義につかっていただきます。



それにしても皆さん大変お上手で、玄人さながらの歌唱力を発揮されました。また、会場ではペンライトを使っての応援など、とても盛り上がり興奮の渦がおこっていました。尚、ゲストで松原在住の演歌歌手「月川るり」さん、漫才師の「のりちゃんしゅうちゃん」もさすがにプロ。聴衆を魅了してくれました。

